

## 表現の許容範囲の取扱い

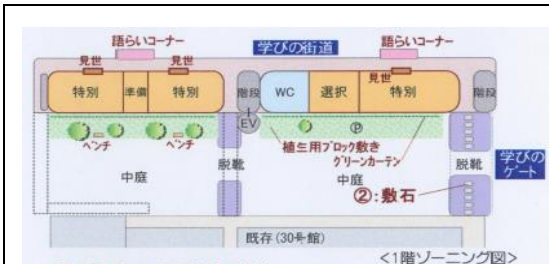
技術提案書への表現例は、次表のとおり。

記載場所	許される表現例	許されない表現例 及びその理由	特に許されない表現例 及びその理由
次欄の 範囲以外	①のとおり	②のとおり (抵触事項1箇所につき 5点減点)	③のとおり (抵触事項1箇所につき 10点減点)
様式12のうち、規 定する範囲(150平 方センチメートル 以内の大きさで位 置は任意)	②のとおり	③のとおり (抵触事項1箇所につき 10点減点)	

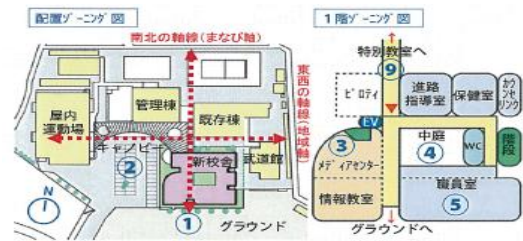
※ 評価点の算定方法については、別紙8の「評価要領」による。



## ②の表現例



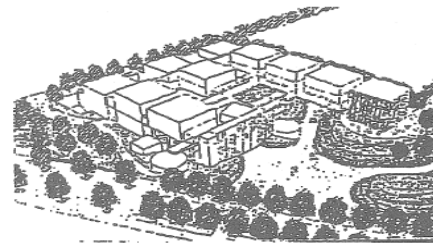
一定の縮尺のもとで作成されたゾーニング図である。



一定の尺度のもとで作成されたゾーニング図である。



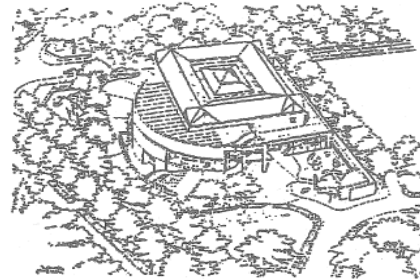
外観の形状が表現された鳥瞰図である。



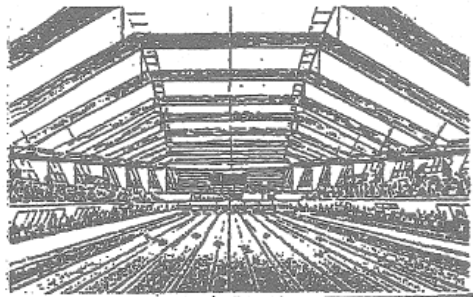
建物の具体的な配置計画やボリューム等が具体的に表現された鳥瞰図である。



建物の具体的な形状が表現された透視図である



外観の形状が具体的に表現された鳥瞰図である。



内観の透視図である。

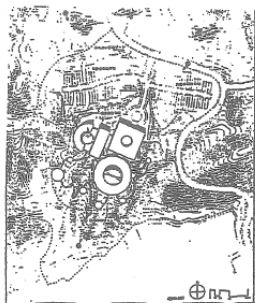
### ③の表現例



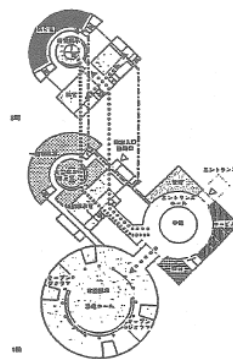
建物の具体的な形状が具体的に表現されたCGによる透視図である。



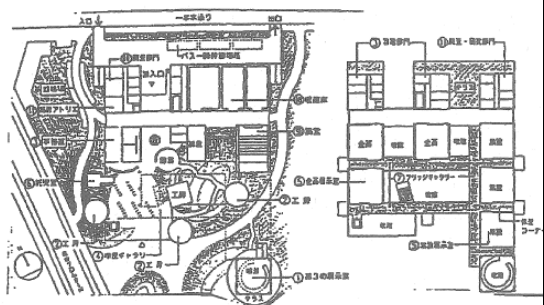
建物の具体的な形状が具体的に表現されたCGによる透視図である。



建物形状が具体的に表現された、周辺地域を含めた配置図である。



具体的な平面図である。



一定の尺度のもとで作成された具体的な配置図、平面図である。